

B-1 指導と評価の計画

指導と評価の計画（総時数9時間：*特に表現力を高めたい学習）

次		学習内容	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能・表現	④知識・理解
1	1	写真やスライドを見て、物体に力がはたらくとどうなるか考える。	身近な例で、物体に力がはたらいたときの状態を考えようとする。 (様子観察)			
	2	物体に力がはたらいたときのようすについて、身近な例をあげ、具体的に表現する。			*身のまわりで力がはたらいている場面を見だし、物体のようすを記述することができる。(プリント・ノート)	
	3	物体に力がはたらいたときの状態を理解する。				力の種類と物体に力がはたらいたときの状態を理解している。 (ノート・発言)
2	1	力の3要素を理解し、物体にはたらく力を力の矢印で表す。			力の表し方を理解し、物体にはたらく力の矢印を使って表現することができる。(ノート・発言)	
3	1	実験の結果から、つりあっている2つの力の間にある関係について考える。	強さの違うばねでリングを引いてつりあっている現象に興味を持ち、調べようとする。(様子観察)	実験の結果から、2力がつりあう条件を見いだすことができる。(発言)		
	2	2力のつりあいの条件について考え、まとめる。				2力のつりあいの条件について理解している。
4	1	力のはたらきと力がはたらく面積について考え、2つの関係について図や言葉で表現する。			*力のはたらきと力がはたらく面積との関係を図や言葉で表現することができる。(ワークシート・発言)	

2	1 m ² あたりの面を垂直に押す力について理解する。				圧力について理解し、知識を身につけている。 (プリント)
3	空気にも重さがあり、大気圧について考える。		ペットボトルがつぶれる原因について、圧力と関連づけて考えることができる。(ワークシート)		大気圧が生じるしくみを理解し、知識を身につけている。(ノート)